

事務事業評価シート

事業種別	継続	補助	事業類型	施設の管理・運営	1次評価のみ対象分	
コード	名称			区分	コード	
事業名	1270	朝屋百田地区排水処理施設機能強化事業			会計	10
基本施策	22	全市的に生活排水処理施設を整備する			01	事業費
施策	3	農業集落排水の推進と整備			02	建設改良費
基本計画該当頁	108	担当部課	コード	190200	01	建設改良費
行革大綱の重点事項番号		名称	建設部下水道課		104	団体営農業集落排水施設整備事業(機能強化)
					01	朝屋百田地区排水処理施設機能強化事業
					評価者	下水道課長
					氏名	松本 秀喜
					連絡先	22 - 9821 (内線) 2870

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	朝屋百田地区処理区域内の住民 (対象件数)	成果(どうなるのか)	処理施設の機能が強化・回復され、適切な維持管理を継続して実施することができるようになる。
開始年度	平成 18 年度	関連事業	公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業	
終了年度	平成 18 年度	根拠法令・要綱等	浄化槽法・農業集落排水資源循環統合補助事業実施要綱	
本年度事業内容	平成7年に供用開始し、7年以上が経過して老朽化・機能低下している機器等の更新を行う、機器取替工事一式	状況変化等	平成7年4月1日に供用開始をして11年が経過し、施設の老朽化により機器等の更新が必要になってきました。このことから本事業で取組むことによって、維持管理費の節減に努めます。	

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
取替実施機器数	基	目標	目標	29	
		実績	実績	29	
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

運営体制

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	()
2 配置(予定)人員	0.3 人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	農業集落排水処理施設22施設 公共下水道、特定環境保全公共下水道施設6施設

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
取替実施率 (取替実施機器数/当初取替予定機器数)	取替を要するとされた機器を、予定どおり取り替えることができたかを指標とすることで、機能の強化・回復の程度を把握できる。	%	目標	目標	100	
			実績	実績	100	
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	施設の汚水処理能力の機能強化・更新は、公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全に寄与し、市民が社会生活を営むうえで必要な生活環境水準の確保を目的とした事業である。
有効性	4	老朽化により汚水処理能力が低下した施設の機能強化・回復には、機械・設備等の更新・取替が必要である。
達成度	4	排出基準内で放流し、区域内住民からの悪臭、水質汚濁等の苦情件数や施設の故障等による使用中止事件もなく、概ね適切に事業が遂行されている。
効率性	3	機能低下、劣化状態等の診断精度を高め、的確な取替を要する機器等の選択をすることにより、取替工事請負コストの適正化、将来の修繕費等の負担の軽減を図ることができる。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	廃止	当施設は、処理区域内の方の生活環境の改善と、併せて、公共用水域の水質保全に寄与していることから、今後も適正な維持管理に努めなければなりません。そのためには、機械機器の取替えを行うこの事業は必要であります。

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
委託 工事		事業内容				設計業務委託	1	式	1,229								
						機器取替工事	1	式	14,328								
						その他	1	式	401								
進捗率(%)			事業費計(A)	0	事業費計(A)	15,958	事業費計(A)	0	事業費計(A)	0	事業費計(A)	0	事業費計(A)	0	事業費計(A)	0	
事業投入人員		人件費(B)	人	0	人件費(B)	0.3	人	2,160	人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0
フルコスト(A)+(B)			0		18,118		0			0				0			0

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	0	15,958	0	0
Aの財源内訳	国庫支出金		7,979	
	県支出金			
	地方債		6,900	
	受益者負担		1,006	
	その他		73	
	一般財源	0	0	0
	計	0	15,958	0
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等		国庫補助金:事業費の1/2 地元分担金:処理施設5% 管路施設10% 地方債:事業費-補助金-分担金 一般会計繰入金:地方債10万円未満額	